

# 令和 7（2025）年度 第 3 回社会教育委員会議 議事録

## 1 日時

令和 7（2025）年 11 月 18 日（火） 午後 3 時～ 4 時 30 分

## 2 場所

市民プラザ 2 階 風の部屋 2

## 3 出席者

- 【出席委員】 清水委員、小山委員、森委員、村田委員、遠山委員、高橋委員、櫻井委員、矢内委員、中村委員、本間委員、蓮池委員 [計 11 名]
- 【欠席委員】 田辺委員、金子委員 [計 2 名]
- 【事務局】 西巻文化・生涯学習課長、企画管理係員 3 名 [計 4 名]

## 4 概要

### (1) 議題

#### ア 第五次生涯学習推進計画の策定について

- (ア) 第四次生涯学習推進計画では重点目標に基づき、庁内各課で施策や事業を行った。これらは令和 8（2026）年度以降も引き続き行うこととなる。
- (イ) 第五次生涯学習推進計画では四次の施策や事業を掲載せず、進行状況も当課では管理しない。新たな段階として、今後生涯学習をどう進めていくかに主眼を置く。
- (ウ) 重点目標として以下の 3 つを定めたい。
- a 「学習機会（講座）などの提供」（目的：生涯学習を始めるきっかけの提供）
  - b 「継続につながる支援」（目的：現在も取り組んでいる人が今後も継続できるように）
  - c 「『生涯学習』という言葉の認知度向上」
- (エ) 本計画には委員の名簿を載せたい。

#### 【主な審議】

1. 学校教育活動（小中学校）では生涯学習を位置付けていない。
  2. 生涯学習は多くの高齢者が取り組んでいることから、高齢者という言葉を加えたらどうか。
- 〔事務局〕現状、多くの高齢者が生涯学習に取り組んでいることは承知し

<p>ているが、生涯学習推進計画としては若い人を含め、年齢年代にかかわらず進めていきたい。</p> <p>3. アンケートから、「生涯学習」という言葉の認知度が低いという結果が出ている。市内で開かれる講座に「柏崎市生涯学習」という言葉を冠すれば認知度向上になると思う。また、「柏崎市生涯学習」のロゴを作ってみるのはいかがでしょうか。</p> <p>〔事務局〕認知度の向上に向けて、ロゴの作成やホームページの掲載方法など、認知度向上に向けた対策は検討中である。</p> <p>4. 学習機会を得るという点で、インターネットを使って遠隔地で受講できるのは良い。</p> <p>〔事務局〕受講料が発生する講座は、オンライン形態の場合、申し込んでいない人が受講できてしまうなど課題はある。</p> <p>5. 本計画には「柏崎市で育てたい人材」に向けた講座等があるとよいのではないか。</p> <p>〔事務局〕そういったビジョンはない。まずは生涯学習に触れてもらうことが大事であると考えている。</p>	<p><b>【審議結果】</b></p> <p>重点目標として、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 「学習機会（講座）などの提供」</li> <li>2. 「継続につながる支援」</li> <li>3. 「生涯学習の理解促進」</li> </ol> <p>を掲げ、本計画には委員の名簿を載せることとなった。</p> <p>本計画で「生涯学習」という言葉の認知度向上を図るにあたり、「重点目標に入れたい／入れる」の両方の意見が出たが、重点目標は「生涯学習の理解促進」とし、「生涯学習」という言葉の認知度向上は、当目標の基本方針とすることで賛同となった。</p> <p>基本理念は第2回会議で審議された「未来を見据え ともに学びあう 活気あるひとづくり・まちづくり」のまま変わらない。</p>
---	---

## (2) その他

予定していた「社会教育委員の自主研修」は次回第4回会議にて審議する。